

令和4年度の重点課題

- 共通
「握力」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。(12項目中6項目)
- 男子
「ソフトボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。(6学年中4学年)
- 女子
「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。(6学年中4学年)
- 第1学年において、県平均値かつ全国平均値を下回っている項目が16項目中8項目ある。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

○握力を高めるために、校内に握力グリップや握力計を常時設置し、休憩時間などに使えるように取り組んだ。

○投力を高めるために、2m四方の的当てを4枚作り、6mの高さに設置した。サーキット運動の中到的当てを取り入れ、継続的に取り組んでいる。

○児童会の体育委員会が主体となって、めんこ遊びや、新聞紙を折りたたんで音を鳴らす遊びを通して、投力を高める運動に取り組んだ。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	13.76	18.90	37.62	41.07	54.31	9.46	158.31	20.00	53.72	第5学年	14.79	16.83	40.86	38.43	42.14	9.61	150.76	13.71	55.39

県平均値かつ全国平均値未滿

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	13.76	18.90	37.62	41.07	54.31	9.46	158.31	20.00	53.72	第5学年	14.79	16.83	40.86	38.43	42.14	9.61	150.76	13.71	55.39

県平均値かつ全国平均値未滿

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	81.00	15.00	4.00	0.00	第5学年	58.00	29.00	9.00	4.00

学校独自の意識調査

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 握力を高めるための遊びや運動を紹介し、継続して取り組むことができるようにする。
- 校庭の遊具をサーキット運動として遊べるように表示を工夫したり、遊び方を紹介したりする。
- 運動の苦手な児童にはスモールステップで徐々に向上させる。
- 授業の中で柔軟性を高める運動を取り入れ、習慣化していく。
- 持久力を高めるために、「マラソンカード」や「なわとびカード」を作成し、目標をもって練習できるように取り組む。

体育の授業以外で行う取組内容

- 町内の体育主任と連携を深め、情報交換を行い、体力の向上を図る。
- 各児童の新体力テストの結果を保護者や児童に知らせ、運動への関心を高めさせる。
- 安芸郡及び坂町の体育的行事に進んで参加するよう奨励する。
- 体育委員会主催の行事を計画し、運動への関心を高めさせる。

重点課題

- 男子
・「反復横跳び」において、県平均値かつ全国平均値より劣っている学年が多い。
・「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より劣っている学年が多い。
- 女子
・「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より劣っている学年が多い。
・低学年の「反復横跳び」では、県平均値かつ全国平均値より劣っていた。
- 共通
・「シャトルラン」と「握力」では、県平均値かつ全国平均値より劣っている学年が多い。

令和6年度の
重点目標値

- 「ボール投げ」は年に2度実施し、1回目よりも2m伸びた児童の割合を5割にする。
- 「握力」では、県平均値かつ全国平均値以上の児童の割合を7割にする。
- 「シャトルラン」では、県平均値かつ全国平均値以上の児童の割合を7割にする。
- 運動やスポーツをすることがやや好き、やや好きと答える児童の割合を、男女共95%以上にする。